

据付説明書

電磁調理器〈ドロップインタイプ〉

型式 DR-1BSA

ご購入頂きまして誠にありがとうございました。

- ご購入頂いた電磁調理器を据付ける際は、必ず吸排気ができるように据付けてください。
- キッチンユニットなどのような閉塞した架台や、吸排気が十分に取れない場合には据付けしないでください。電磁調理器内の温度が異常に上がり、故障の原因となります。
- 電気工事店・施工主の方は、据え付け前に据付説明書と製品に附属されている取扱説明書をよく読み、正しく据え付けてください。
- 据え付け後は、取扱説明書をお客様にお渡ししてください。

安全上のご注意

専用電源

●コンセントは単独で使用すること
(交流200V・定格10A以上を使用)
●タコ足配線ではコンセント部が発熱するため発火の原因になります。

禁止

●電源コードを傷つけたり、加工しないこと
●電源コードを傷つけたり、加工すると感電、火災の原因になります。

点検掃除

●電源プラグを定期的に点検すること
●電源プラグが根元までしっかりと差し込まれているか。
●電源プラグにホコリ等が付着していないか。
*ホコリ等が付着したり接続が不完全な場合は、感電、火災の原因になります。

分解禁止

●修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理しないこと
●感電、火災などの原因になります。

禁止

●吸・排気口や隙間などに金属物等の異物を入れないこと
●感電や火災の原因になります。

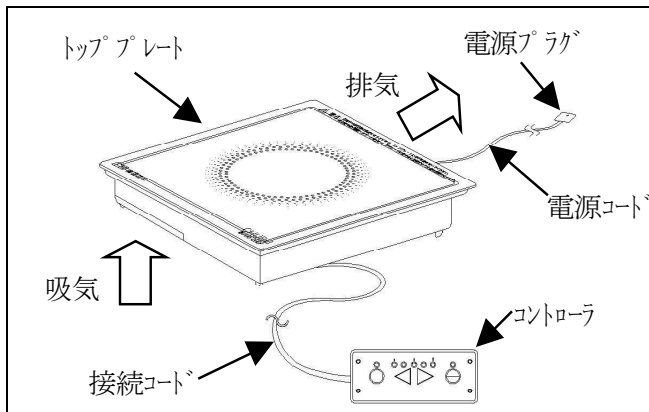
禁止

●水・油等の液体につけたり、かけないこと
●感電、ショート、発火の原因になります。
*ふきこぼれ等の場合は電源を切り、ふきこぼれを拭き取ってください。

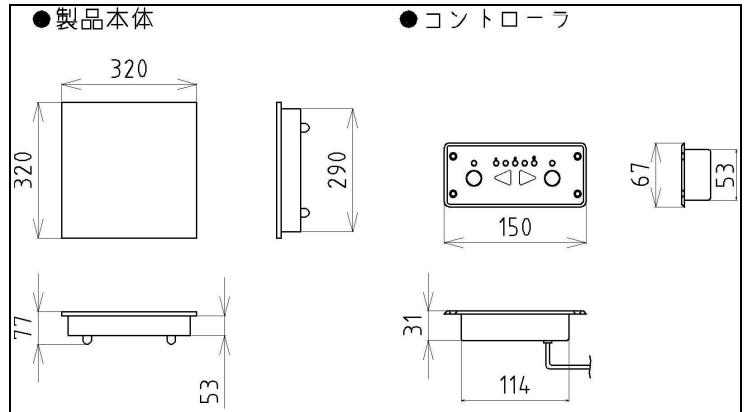
禁止

●トッププレートに衝撃を加えないこと
●トッププレートにひびが入ったり割れると、異常動作や感電の原因になります。

各部の名称



寸法図



附属品

皿ねじ(4本)	皿タッピングねじ(4本)	取付ブラケット(2個)
鍋頭タッピングねじ(4本)	パッキン(4本)	

準備していただくもの

マスキングテープ 幅が20mm程度のもの	コード押さえ(3個以上)
シリコン GE東芝シリコン(株)社製 TSE382 又は同等品	コード押さえに使用するねじ タッピングねじを必要数 用意してください。

電気工事

- 電気工事を行って下さい。工事は電気工事士の免許を取得している方が行ってください。
- お客様ご自身では、絶対に据え付け工事をしないでください。
- 安全のために、漏電しゃ断器を設置してください。
定格電圧 200V、定格 20A、感度電流 30mA、動作時間 0.1 秒以内のものを使用してください。
- コンセントは、お客様が電源プラグを抜き差しできる場所に設置してください。

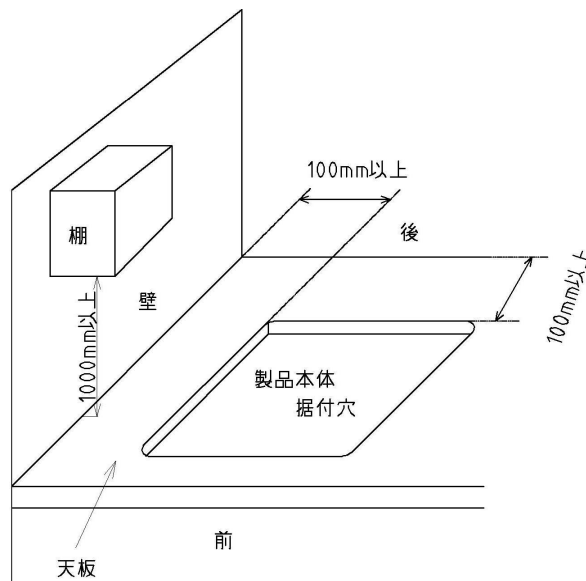
据え付け場所

- 確実に吸気と排気ができる場所。
- 吸気の温度が、常時 35℃未満の場所。
- 製品が高温・多湿の空気にさらされない場所。
- 製品に水がかからない場所。

注意

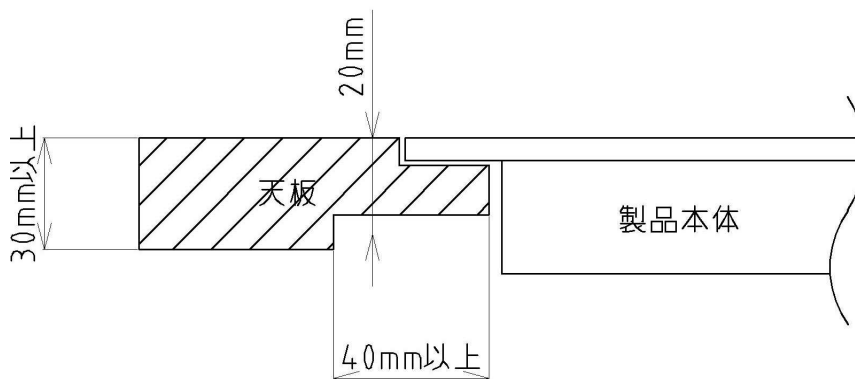
※据え付け穴は、可燃性の壁（木壁など）から据え付け穴が、左・右・後側 100mm 以上離れている場所。（防火構造壁の場合、その限りではない。）

※天板の上面と上方の棚は、1000mm 以上離れている場所。



天板について

- 天板には製品本体の質量（3.1 kg）・鍋・調理物の重さが加わります。その重さに十分耐えられる強度の天板をお使いください。
- 天板の板厚が 30mm 以上の場合は、吸気・排気ができるように製品本体取付穴の周囲を 40mm の幅で削ってください。



据え付け手順

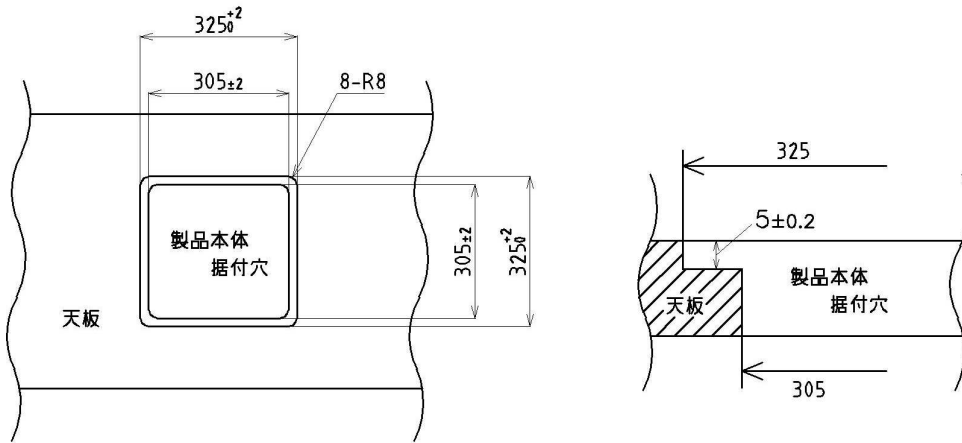


禁止

※据え付け作業時は、絶対に電源プラグをコンセントに差し込まないようにしてください。

① 製品本体の据え付け

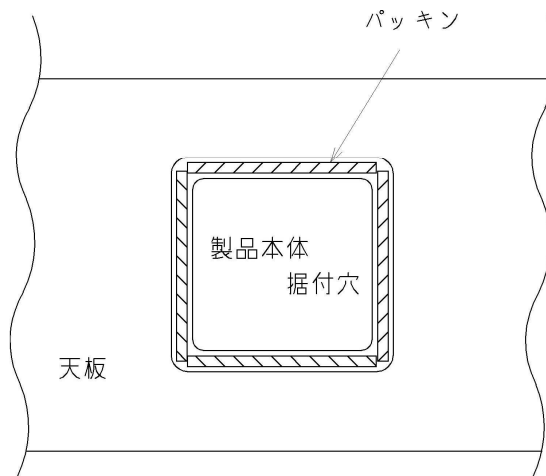
- ① 天板に製品本体据え付け穴をあけてください。



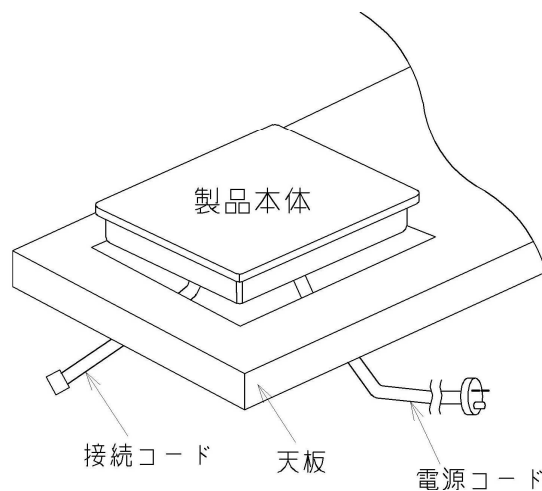
上から見た図

断面図

- ② トッププレートがのる部分に、製品に付属されているパッキンを貼り付けてください。

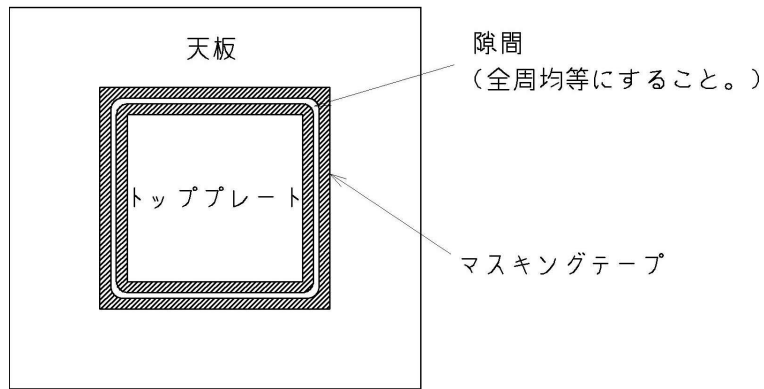


- ③ 電源コードとコントローラ用接続コードを据え付け穴に通して製品本体をはめ込んでください。



④トッププレートと、天板にマスキングテープを貼ってください。

※トッププレートと天板の隙間の幅は全周均等になるようにしてください。



⑤隙間にシリコンを流し込むように塗布し、余分なシリコンをゆっくりときれいに拭き取ってください。

⑥拭き取ったらマスキングテープをゆっくりはがし、一昼夜天板を水平に放置してシリコンを硬化させてください。

注意

※シリコンが硬化する前に動かすとシリコンに隙間ができ、水などが電磁調理器本体の中に入って、感電や故障の原因となります。

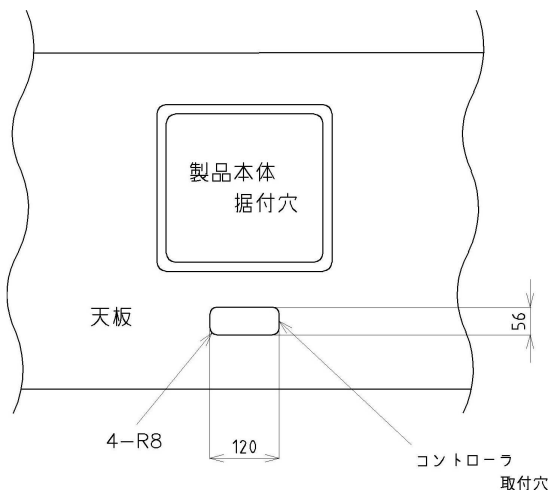
※シリコンに異物（ゴミやホコリなど）が付着しないように保護してください。

② コントローラの取り付け（※製造番号により据え付け方が違います。）

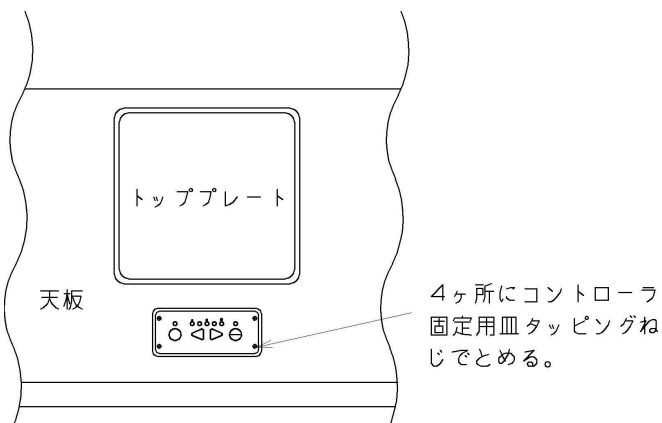
②-1 製造番号の下4桁が、『0001～0196』までのもの。

①コントローラを天板の表面に取り付ける場合。

- 天板にコントローラを取付ける穴をあけてください。
- 接続コードをはめ込んでください。

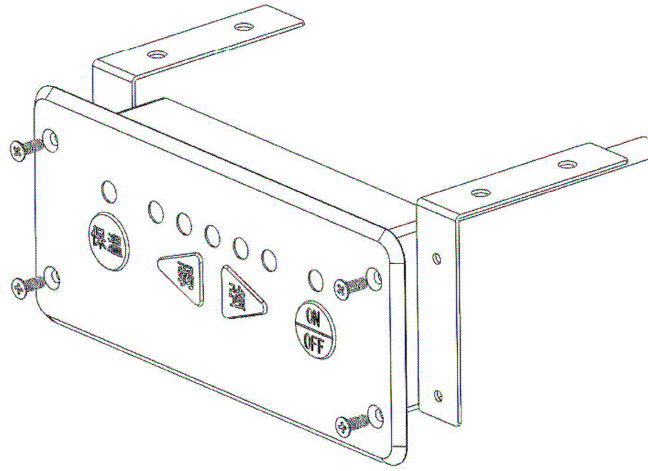


- 附属のコントローラ固定用皿タッピングねじでとめてください。

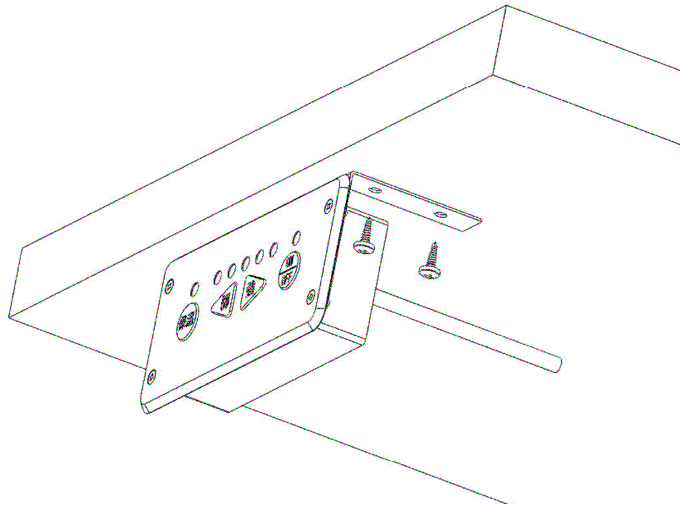


②コントローラを天板の下部に取り付ける場合。

- 附属のコントローラ取付ねじ（皿ねじ）で取付ブラケットとコントローラを取付けてください。



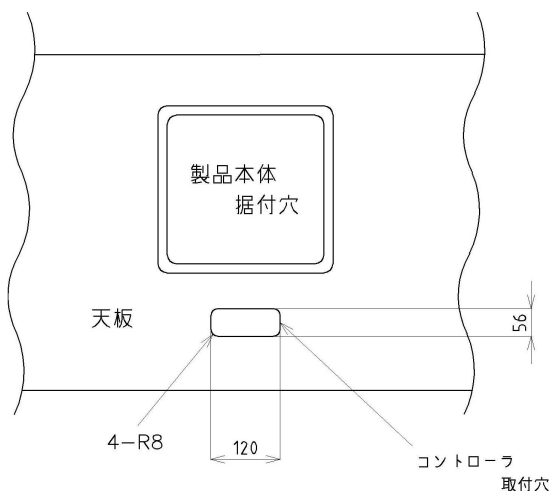
- 取付位置を決めて、附属の取付ブラケット固定用ねじ（鍋頭タッピングねじ）で天板の下に取付けてください。



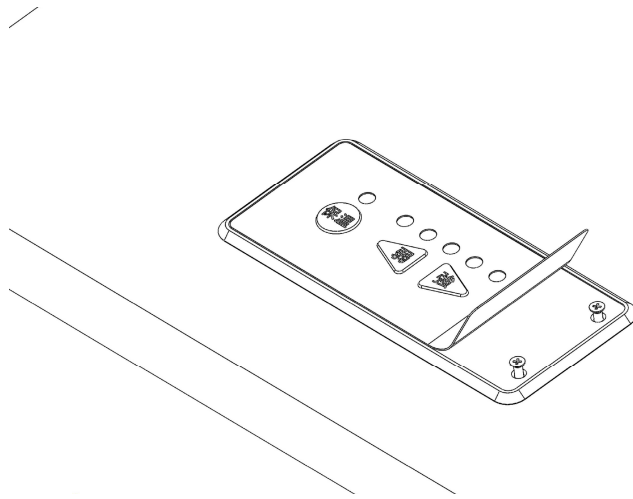
②-2 製造番号の下4桁が『0197～』のもの。

①コントローラを天板の表面に取り付ける場合。

- 天板にコントローラを取付ける穴をあけてください。
- 接続コードをはめ込んでください。



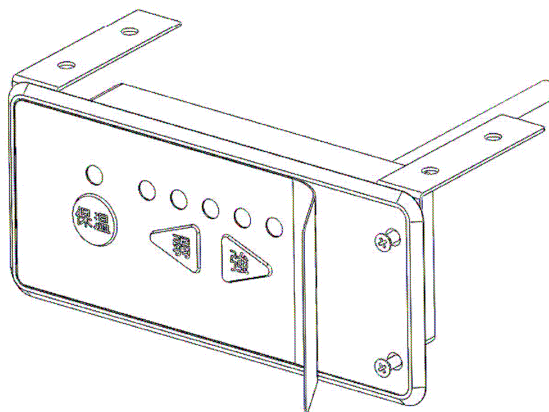
- コントローラ表面のシートの端部を少しめくり、付属のコントローラ固定用皿タッピングねじでとめてください。



- ねじでとめた後、表面のシートに貼られている裏紙をはがし、シートをコントローラに接着してください。

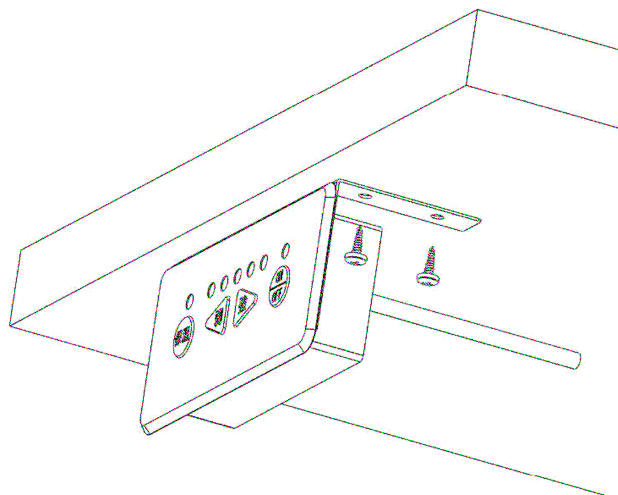
②コントローラを天板の下部に取り付ける場合。

- コントローラ表面のシートの端部を少しめくり、付属のコントローラ取付ねじ（皿ねじ）で取付ブラケットとコントローラを取付けてください。

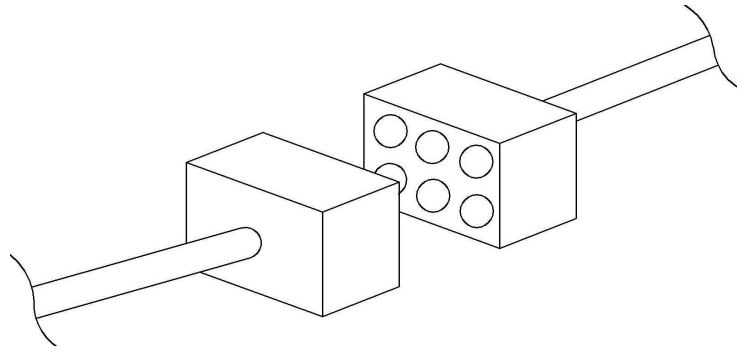


- ねじでとめた後、表面のシートに貼られている裏紙をはがし、シートをコントローラに接着してください。

- 取付位置を決めて、付属の取付ブラケット固定用ねじ（鍋頭タッピングねじ）で天板の下に取付けてください。



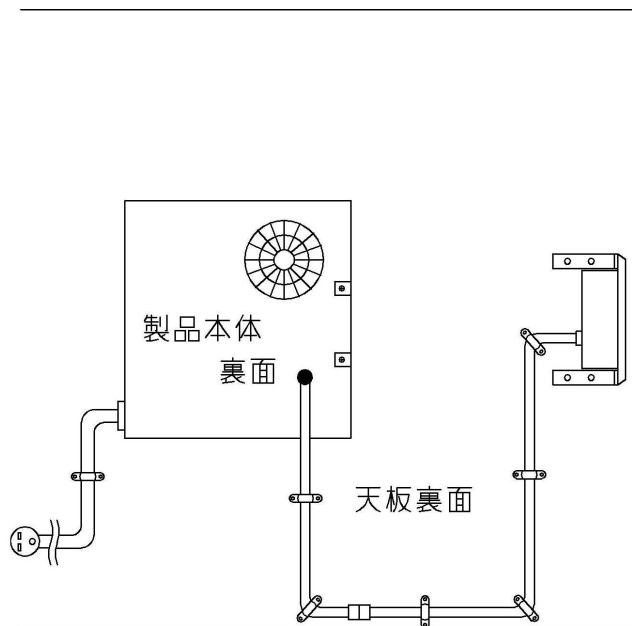
③ 製品本体とコントローラを接続してください。



④ 配線処理をしてください。

- コード押さえなどでしっかりと固定してください。

例)



⑤ 電源を接続してください。

- 電源プラグを専用のコンセントに差し込んでください。

⑥

工事終了後の確認

- 据付工事が終了したら、下記のチェックを行ってください。

付属品の取付け

チェック

コントローラを天板の表面に据付ける場合	
コントローラ固定用皿タッピングねじ	

コントローラを天板の下部に据付ける場合	
コントローラ取付ブラケット	
コントローラ取付ブラケット固定用ねじ (鍋頭タッピングねじ)	
コントローラ固定用皿ねじ	

外観

トッププレートは汚れていませんか？	
-------------------	--

電源・動作

電源は200Vですか？	
コンセントは、電源プラグが容易に抜き差し ができる位置にありますか？	
水を入れた電磁調理器用鍋をトッププレート の中心にのせ、ON/OFFボタンを押し火力調 節ボタンを押してください。(電磁調理器で加 熱できる鍋を使用してください。) ⇒ ランプが点灯し、加熱を始めま したか？	
それぞれのキーを押してください。 ⇒ 正常に動作していますか？	

- 確認が完了した後は、必ず ON/OFF ボタンを押して加熱ランプが消灯していることを確認した後、電源プラグを抜いてください。
- コンセントがどの位置にあるか、お客様に説明してください。